

ねりま区報

Nerima

➡ 6/21 令和8年(2026年)

第2119号 毎月1日・11日・21日発行

発行/練馬区 編集/広聴広報課

〒176-8501 豊玉北6-12-1

☎03-3993-1111 (代表)

FAX 03-3993-1194

https://www.city.nerima.tokyo.jp/

6/28(日) 20:00~21:00

システムメンテナンスのため、区ホームページが利用できません

☎広報調整係 ☎5984-1283



6月8日に第二回区議会定例会で
吉田区長が所信を表明

区民とともに創り上げる新しい区政

新時代練馬のスタート

はじめに

私は、去る4月12日に執行されました練馬区長選挙において、区民の皆様からのご信任をいただき、区長に就任しました。75万人が暮らす練馬区政の舵取り役として、改めてその重責に身が引き締まる思いです。

私は、練馬で生まれ育ちました。子どもの頃から「先祖を大切にしない」と教えられてきましたが、若い頃はその意味を十分に理解できず、自分一人で何とかする思いながら歩んできた時期もありました。

しかし、歳を重ねるなかで、多くの方々に支えられて生きているのだということ、深く実感するようになりました。とりわけ、15年前に妻を亡くした際には、地域の皆様に温かく支えていただきました。家事もままならない中でいただいたご厚意は、今でも忘れることができません。

こうした経験を通じて、今度は自分が誰かの力になりたい、地域の皆様に少しでも恩返しをしたいと強く思うようになりました。お世話になった方々はもちろん、今お困りの多くの皆様のお役に立てるよう、力を尽くしたい。そう思って選挙に挑みました。

区民の皆様からいただいた期待に応えるため、これからの区政運営に全力を尽くす決意です。区議会の皆様、区民の皆様のご理解とご協力を、心か

らお願いいたします。

区政運営の基本的な考え方

まず、区政運営について、私の基本的な考え方を3点申し上げます。

第1に、「区民・区議会・職員の声を聴き、政策に反映すること」です。

私は、今回の選挙を通じて、本当に多くの区民の皆様から、区民の声をもっと聴いてほしい、区民の意見をもっと区政に反映してほしいというお声をいただきました。私自身も、そうした声を形にするのが区長の仕事だと申し上げてきました。

この原点を忘れることなく、常に区民生活に寄り添いながら、私自身が先頭に立って、様々なご意見に幅広く耳を傾けていきます。

しかしながら、これは私一人ではできません。1番地域に密着されている区議会議員の皆様、区政の現場で働いている職員の皆さんと意見を交わしながら、区政を前に進めていきたい。区議会の皆様、職員の皆さんと一体となって、区民の声を区政に反映する、そういう区役所を創りたいと思っています。

第2に、「区政の継承と新たな挑戦」です。

私は、区政は継続性が極めて重要だと考えています。前川前区長をはじめ、歴代の区長や区議会の皆様、職員の皆さんが積み重ねてこられたご努

力があってこそ、豊かなみどりに囲まれた静かな環境のなかで、便利に暮らせる今の練馬区があります。私は、継承すべきところは継承したうえで、見直すべきところはしっかりと見直しを行い、新たな取組に挑戦していきます。

第3に、「民間の視点を活かした財政運営」です。

私は、議員の経験も、行政の経験もありませんが、長い間、民間企業の経営に携わってきました。その経験をもとに、民間ならではの視点も入れながら、本当に必要なものは何か。今困っている区民に必要なもの、将来に向けて必要なものを常に考えながら財政運営に取り組みます。



所信を表明する吉田健一区長

2面へ続く